Quest 12

分布調査クエストNo.12［県内全域］

ムラサキセンブリを探せ！

Swertia pseudochinensis H.Hara
ムラサキセンブリ

［リンドウ科］



リンドウ科の一年草または越年草で、北海道西南部・本州・四国・九州、朝鮮半島・中国（東北部・北部）・ウスリーに分布します。県内では、主に高知市周辺の蛇紋岩地帯の裸地や草地で見つかっていますが、遷移進行や土地造成、園芸採取により減少しており、高知県レッドデータブック2022で絶滅危惧ⅠB類（EN）に指定されています。

蛇紋岩地として有名な日高村錦山でも、過去にムラサキセンブリの目撃情報がありますが、現存は確認されていません。また、山中目録（1978）では、「ところにより石灰岩地帯に多い」との記載があり、石灰岩地でも見つかる可能性があります。蛇紋岩地や石灰岩地に行かれた際には、晩秋の草むらにきらめく紫色の星を、ぜひ探してください。見つけた場合は、まずは事務局まで写真と一緒に情報提供をお願いいたします。

◆募集する情報

□ 画像　1. 生育地の環境が分かる「引き」の画像
　　2. 植物体全体の画像
　　3. 花の拡大画像
□ 生育地点のGPS情報（緯度・経度）

園芸目的による盗掘や乱獲が多いため、SNSでの拡散や周囲の方との情報共有はお控えください！





写真左：センブリ．写真右：ムラサキセンブリ．
花被片の付け根近くには2個の蜜腺溝があり、その周りに長い毛が生える．ムラサキセンブリは、顕微鏡で観察すると波状の隆起があるが、センブリは平滑である．



日当たりの良い草地に生える（2025年11月30日撮影）

引用文献：
高知県レッドデータブック（植物編）改定委員会（編）．2022．ムラサキセンブリ．In: 高知県レッドデータブック2022植物編．p. 149．高知県林業振興・環境部自然共生課．高知．
山中二男．1978．ムラサキセンブリ．高知県の植生と植物相．p. 342．林野弘済会高知支部．高知．
米倉浩司. 2017. リンドウ科. In: 大橋広好・門田裕一・木原浩・邑田仁・米倉浩司（編）. 改訂新版日本の野生植物4. pp. 301-304. 平凡社. 東京.